

市「管理料、年ごと徴収」

霊園料金改定、市民が議論

札幌市は20日、市営霊園の料金制度改定に向けた意見交換会を市内で開き、管理料を1年ごとに徴収する新たな計画を示した。

市は現在、墓の使用開始時に清掃手数料などを20年分一括徴収し、基金に積み立て維持管理に充てている。一方で、老朽化により修繕費が年々増

加しているため、これまでの一括徴収から必要な額を毎年徴収する方法への変更を検討している。

この日の意見交換会には市民ら17人が参加。市の担当者から制度の概要を伝えられると、「維持費は問題ないと聞いた」「緑地、公園としての経費は札幌市から調達できているのか」などと、新たな計画へ厳しい質問が相次いだ。

市は今後、市民に新たな制度を理解してもらえよう、意見交換会などを開く予定という。

(公本資料)

